



JICA地球ひろば作成

国際理解教育 授業ガイド

小6社会「国際理解単元」

授業の準備が楽になる授業ガイド、
できました！

詳しくは
こちら



PDF版



送付
申し込み



【編集協力】

同志社女子大学 名誉教授 / 日本国際理解教育学会 元会長 藤原孝章
帝京大学教育学部 教授 / 日本国際理解教育学会 副会長 中山京子
埼玉県立総合教育センター



3 学期 国際理解単元の授業に！

JICAの資料を教材に使う 学習活動案！

出前講座や施設訪問などJICAを
活用した国際理解教育もできる！

構成と使い方

●本時のポイント

本時の授業で大事にしたい
ポイントを記載しています。

●授業用写真、動画素材の リンクQRコード

写真や動画をまとめたページ
へアクセスできます。

小単元：国際連合と日本の役割

4 時間目 調べる

国際協力の分野で 活やくする人々

日本はどのような活動をしている
のでしょうか。

●本時は、政府開発援助(ODA)と、非政府組織(NGO)を取り上げます。人々がよりよく生きる
ために国際協力の分野で活動する日本人の姿や言葉を通して、子どもたちが活動を支援
する大切さを感じたり、将来の生き方を予想する場面を作ってください。「かわいそうな
人々を助けている」という感覚ではなく、「どの世界のどんな人も安全で 健康に、幸せに
生活できるよう協力することに価値がある」という感覚を育てましょう。

●国際協力に関心をもち、将来海外で活躍したいという意欲や、技術を将来母国で役立てよう
としている地域の外国人と交流する意欲を育てましょう。JICA海外協力隊の経験者の話を
聞く際には、その国で頑張ったこと、学んだこと、役に立てて嬉しかったことなどを話して
もらうように、よく事前に打ち合わせをすることが大切です。

授業をする前に クイック
学び!

ODAを担うJICAの組織と活動内容 (4:43)

記事 国際協力のおもなアクター

記事 協力隊が挑む世界の課題
ザンビア/小学校教育/大倉 優枝さん

国際連合への経済協力のうち、日本政府が
資金や技術の提供をするのが ODA です。
ODAは二国間援助と多国間援助があります。
JICAは二国間援助を実施する機関として、
技術協力、有償資金協力、無償資金協力、そ
の他ボランティア派遣などを行っています。

記事 協力隊が挑む世界の課題
ザンビア/小学校教育/大倉 優枝さん

難民居住区にある学校で
子どもたちに勉強の意欲
と学ぶ楽しさを伝えて
きた JICA海外
協力隊の活動
です。

学習活動

動画や写真を見て、その人
たちが何をしているか考え
てみよう。

導入

動画

①水分野の専門家・嵐さんの場合
ルワンダで 4年間の国際協力プロ
ジェクトに取り組む専門家の、
国際協力の取り組み方と思い、
(技術協力)

写真

②JICA 海外協力隊 (ザンビア、小学校教育)
難民居住区内の小学校で、児童への
読み・書き・計算の授業を行う。
(ボランティア派遣事業)

国際協力の分野ではどのような人々が活やくしているのでしょうか

③ちょっと知りたい言葉の意味! (キッズ外務省)

ODA (政府開発援助)とは
何かを知らう。

ODAの1つである技術協力
では、日本の技術を教える
ことでその国の自立と発展
を助けている。

展開

④日本ハビタット協会
スマイルトイレプロジェクト (ケニア)

ケニアでは、トイレのない地域があり野外排泄
が行われていた。そのため、安心して継続的に
使用できるトイレの建設を行い、
衛生環境が著しく改善された。

日本国内でも行われている
国際協力はあるのだろうか。

地域で働く外国人に話を
聞いてみる。

人のことを考え、手を差し伸べ力を合わせることは、自分やその国のためにもなる

この冊子の
資料一覧は
こちらから

●授業をする前にクイック学び!

授業前に理解を深めることができる、
短い動画などのサポート資料です。

●本時の学習活動案

授業を展開しやすいよう、学習活動の流れをJICA資料と合わせて示しています。

お問い合わせ：JICA広報部地球ひろば推進課
mptgp@jica.go.jp